# 本 会 会 報

### 学会だより

### ◇ 運営委員会議事録

日時:2016年2月27日(土)14:00~18:00

場所:九州大学東京オフィス

出席者: 吉村淳, 堤伸浩, 熊丸敏博, 安井秀, 最相大輔, 宅見薫雄, 岩田洋佳, 高牟禮逸郎, 片山健二, 石本政男, 加藤鎌司, 宍戸理恵子, 犬飼義明, 佐藤豊, 北柴大泰, 寺石政義, 甲斐浩臣(計 17名)

欠席者:草場信(計1名)

各運営委員からの経過報告後,一般社団法人日本育種学会運営内規,平成28年度予算案の検討,編集委員の推薦,2017年春季大会の開催地および開催日程,代議員会の議題,会員総会(旧総会)の式次第に関して討議を行った.

### ◇ 学会賞・奨励賞授与, 受賞講演

開催日: 平成28年3月21日(土)14:40~17:40

開催地:横浜市立大学シーガルホール

平成27年度日本育種学会賞

- ・辻本壽氏(鳥取大学乾燥地研究センター): 異種遺伝 資源によるコムギ育種技術の開発と応用
- ・リポキシゲナーゼ欠失ビール大麦育成グループ(サッポロビール株式会社、岡山大学、サスカチュワン大学(カナダ)、アデレード大学(オーストラリア)): リポキシゲナーゼ欠失変異を利用した高品質ビール大麦品種の育成:普及から原料調達に至る生産管理体制の国内外での確立
- ・遺伝子組換えカイコ研究グループ(国立研究開発法人 農業生物資源研究所): 高機能シルクを産生する遺伝 子組換えカイコの実用品種開発

平成27年度日本育種学会奨励賞

- ・堀清純氏(国立研究開発法人農業生物資源研究所農業 生物先端ゲノム研究センター):日本水稲品種間の育 種選抜形質に関する遺伝学的研究
- 白澤健太氏 (かずさ DNA 研究所): 野菜類のゲノム 解析とゲノム育種技術の開発
- ・田中剛氏(国立研究開発法人農業生物資源研究所農業 生物先端ゲノム研究センター): ムギ類のゲノム配列 情報解析に関する研究

#### ◇ 第 13 回 (平成 27 年度)論文賞

学会賞等選考委員会より推薦された以下3編の論文が、出席した代議員の投票により論文賞として承認された.

論文名: Genetic basis of multiple resistance to the brown planthopper (*Nilaparvata lugens* Stål) and the green rice

leafhopper (Nephotettix cincticeps Uhler) in the rice cultivar 'ASD7' (Oryza sativa L. ssp. indica)

著者名: Tan Van Mai, Daisuke Fujita, Masaya Matsumura, Atsushi Yoshimura, Hideshi Yasui

掲載号•頁: Breeding Science 65(5): 420-429

論文名: Molecular and genealogical analysis of grain dormancy in Japanese wheat varieties, with specific focus on *MOTHER OF FT AND TFL1* on chromosome 3A

著者名: Makiko Chono, Hitoshi Matsunaka, Masako Seki, Masaya Fujita, Chikako Kiribuchi-Otobe, Shunsuke Oda, Hisayo Kojima, Shingo Nakamura

掲載号•頁: Breeding Science 65(1): 103-109

論文名: Construction of a linkage map based on retrotransposon insertion polymorphisms in sweetpotato via high-throughput sequencing

著者名: Yuki Monden, Takuya Hara, Yoshihiro Okada, Osamu Jahana, Akira Kobayashi, Hiroaki Tabuchi, Shoko Onaga, Makoto Tahara

掲載号・頁: Breeding Science 65(2): 145-153

## ◇ 日本育種学会第 129 回講演会選定課題記者 発表報告

発表目時: 平成28年3月15日(火)

場所:東京大学弥生講堂アネックス・エンゼル研究棟講 義室

出席者:熊丸敏博,岩田洋佳

参加機関:朝日新聞,日本農業新聞,日刊工業新聞,食 料新聞,化学工業日報,科学新聞,日経 BP 社

講演課題の中から選定された3課題について記者発表 を実施した.

講演タイトル:

(1) 講演番号:405

「イネの無窒素施肥栽培における減収量は多収遺伝子の 導入で補償できる」

寺本翔太・北野英己・藤原徹(東京大院・農学生命科学, 名古屋大・生物機能開発利用研究センター)

(2) 講演番号:419

「4 メチルチオ -3- ブテニルグルコシノレート欠失性ダイコン品種「悠白」と「サラホワイト」の育成」

石田正彦・柿崎智博・菊池貴・小原隆由・吹野伸子・小 堀純奈・畠山勝徳・吉秋齊・李積軍・寺田保(農研機構・ 野菜茶業研究所,渡辺農事株式会社)

(3) 講演番号: P053

「一般市民との信頼関係構築に向けた NBT に関するコミュニケーション」

笹川由紀・佐々義子・田中豊(くらしとバイオプラザ 21,大阪学院大・情報) 本会会報 101

#### 日本育種学会会員異動(2016.1.21~2016.4.20)

◇普通会員入会:其田達也,田中常喜,林高見,丸田泰史,保田浩(北海道),Panneerselvam Krishnamurthy,大島正弘,久家徳之,河本夏雄,谷口洋二郎,李鋒(茨城),新井友輔,岡田龍(栃木),金谷良市(群馬),柴谷(駒井)多恵子(千葉),石森元幸,岡本龍史,西村明日香(東京),中田克,横江周太郎(新潟),牛沢直樹(長野),鈴木太郎(愛知),Ubi Benjamin Ewa,妻鹿良亮(鳥取),加藤啓太,伴雄介(広島),栗田学(熊本),KHAN MOHAMMAD ASHIK IQBAL(沖縄)

◇学会会員入会:上幸代,平田愛,御厨駿(北海道),朝倉友香(岩手),伊藤優季(秋田),Auchithya Dissanayaka,大矢啓介,永井博也,宮本香,山内実月(茨城),河井愛美,戸田悠介,松本光梨,渡邊瑞樹(東京),徳永彩乃(神奈川),岸優花,桑原翼,竹原佳那,

藤田萌香,山本竜也(福井),熱見稜,末岡陸,丸山翔平(長野),山木美幸,山口博志(岐阜),岡村進之介,島津瑛久,竹内秀征,藤本周平,森潤一(愛知),山本秋生(京都),何海,川口謙二(大阪),池本麻衣,岡佑美,谷古健太,辻村雄紀,西岡諒(兵庫),ITAM MICHAEL OKOI,EDET OFFIONG UKPONG(鳥取),邱琬貽(岡山),蔵本泰輔,千葉祥武,守山亮佑(熊本),岩本優衣,豊元大希,比恵島伴和(宮崎)

◇外国会員入会: Karolina Tremmel-Bede (ハンガリー)

### 住所変更等

◇普通会員:高橋宙之,津田麻衣,松田修一(茨城),松田長生(埼玉),井澤毅(東京),高木宏樹(石川),本田裕(京都),築山拓司(奈良)

◇団体会員:ジャパンアグリバイオ (株) (静岡)